



第13回湘南ひらつか囲碁まつり  
1000面打ち大会

## 28 議案を原案可決 一般会計補正予算は否決

9月定例会

**審議の概要**  
平成二十年市議会九月定例会は、八月二十九日から九月二十五日まで、会期二十八日間で開催しました。  
今定例会では、市長から初日に、地方自治法の一部改正に伴い「報酬」を「議員報酬」に改めるほか引用規定等を整備するため、関連三条例を改正する「議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例」など二議案が提案され、即日可決しました。また、「平塚市建築基準条例の一部を改正する条例」や一般会計および特別会計の補正予算など三〇案件が提案されたほか、最終

日には教育委員会委員等の人事案件が追加提案され、報告を除く三〇議案を審議し二七議案は原案どおり可決し、「平成二十年平塚市一般会計補正予算」の議案は否決しました。  
議員提出の会議案では、地方自治法の改正に伴い、引用規定を整備する「平塚市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例」を審議し、原案どおり可決しました。  
なお、十九年度の一般会計・特別会計および病院事業の各決算の認定に係る二議案については、詳細な審査を行うため決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査としました。

### 一般会計補正予算

一一億一七四万円の計上内容

今定例会では、一般会計補正予算として、総務費で広域避難場所案内板の更新経費等、民生費で障がい者地域作業所の法定事業所への移行支援費等、衛生費で老人保健医療事業特別会計への繰入金等の増額、農林水産費で農道および排水路の維持補修費の増額、土木費で駅西口東地の自転車・バイク駐車場建設工事費等、教育費で助成金を活用し展覧会の充実を図るための経費など、総額一一億一七四万〇〇〇円を計上しました。また、債務負担行為補正で「大野小学校区放課後児童クラブ指定管理料」を追加し、地方債補正で自転車等駐車場整備費の追加とともに臨時財政対策債の限度額の変更を行うこととしていました。  
本会議での討論の後、採決した結果、賛成者少数で否決しました(六面に関連記事を掲載)。  
**特別会計補正予算**  
特別会計の補正予算では、競輪事業会計で車券

が、若福祉施策の対象と位置づけられているにもかかわらず、この助成制度の対象となっていない。今回、医療機関での治療等にかかる経済的負担の軽減を目的に、同条例の対象に重度精神障がい者を加えるため、条例の一部を改正する議案が提案されました。  
議案では、本議案を全議員異議なく可決しました。

### 教育・固定資産 評価審査の各委員 任命・選任に同意

教育委員会委員、固定資産評価審査委員会委員のうち、任期満了を迎える委員の後任の任命・選任について、議会の同意を求め、議案が市長から提出されました。  
教育委員会委員には金子誠氏(市内田村)、川之辺潔氏(市内撫子原)の二人を任命し、固定資産評価審査委員会委員には中野善夫氏(市内出縄)を選任するものです。  
議案では、各氏とも適任者として同意しました。

### 重度障害者の医療費 精神障がい者も助成

本市では「重度障害者の医療費の助成に関する条例」に基づき、一定等級以上の身体・知的障がい者に医療費の助成を実施しています。しかし精神障がい者については、「障害者基本法」でも障害者として同意しました。

### 決算特別委員会を設置 正副委員長を選出

九月定例会では、平成十九年度一般会計・特別会計および病院事業の各決算について、市長から認定を求められました。



細に審査を行うこととしました。  
同委員会では、互選により委員長に金子修一(写真)、副委員長に山原栄一の両議員を選出しました。委員は坂間正昭、伊東尚美、山口聖、岩田耕平、出縄喜文の各議員です。

### 紙面の構成のご案内

- 9月定例会 議案の審議結果……………1面
- 行政一般……………5面
- 行財政全般……………2面
- 討論(一般会計補正予算)……………6面
- まちづくり……………3面
- 発言通告……………7面
- 安心安全……………4面
- 教育……………8面



# 新市庁舎の建設 窓口など市民の利便性向上へ 基本機能のバランスを考慮

今定例会の総括質問では、駅周辺の自転車駐車場問題や新市庁舎の建設などについて議論が集中しました。また、決算と予算編成との関係について質疑があったほか、まちづくりの分野では、市内の道路整備について、安心・安全の分野では、地域での消防体制やこどもを守る条例の施行後について、福祉の分野では、市民病院の改築や院内保育所について、教育の分野では、本市の教育行政や文化財についてなどが審議の焦点となりました。

これらの質疑内容を、各常任委員会での質疑も併せて二五面と八面に、また、平成二十年平塚市一般会計補正予算についての討論内容を六面に紹介します(質問を行った議員名と主な項目は七面に掲載します)。

**議員** 新たな市庁舎の建設に際し、議会でも新庁舎建設検討委員会を設置して議論を進めているが、基本設計に必要な条件整備(基本計画)とはどのような内容か聞きたい。

**総務部長** いわゆる基本計画とは、基本構想の基本的な考え方から建築設計を実施する際、建築主として、必要な室・スペースの使い方や広さ、配置場所などの具体的な方針を決め、それを建築設計者に前提として示すものである。

**議員** 新たな市庁舎に導入される基本機能の中で優先されるものは何か。

**総務部長** 庁舎全体に求められる共通機能のほか、基本機能として窓口、執務、議会、防災、市民施設管理の六機能を考えられている。これらは新庁舎の基本理念・方針の実現に欠かせない重要な機能であるが、市民の利便性に大きく関係する窓口関連を充実させ、各機能のバランスを考慮することが大切だと考えている。

**議員** 窓口や執務、防災機能だけでなく、駐車場の確保も重要だと考える。

**議員** 新たな市庁舎に導入される基本機能の中で優先されるものは何か。

**総務部長** 庁舎全体に求められる共通機能のほか、基本機能として窓口、執務、議会、防災、市民施設管理の六機能を考えられている。これらは新庁舎の基本理念・方針の実現に欠かせない重要な機能であるが、市民の利便性に大きく関係する窓口関連を充実させ、各機能のバランスを考慮することが大切だと考えている。

平成20年7月

## 外郭団体の見直し方針公表 市の財政支出軽減の見直し

**議員** 平成二十年七月に(財)平塚市開発公社など本市の外郭六団体の在り方等について見直し方針が示された。補助金の見直しによる市の財政支出の軽減見直しを聞きたい。

**企画部長** 二十二年度当初までに対十九年度比一〇%削減を目指しており、決算額から推計すると六団体合計で三六〇〇万円程度の軽減となる。

**議員** 外郭団体による施設の維持管理を指定管理者制度へ移行することにしている見直しを聞きたい。

**企画部長** 平成二十年三月三十一日現在、五〇施設で外郭団体に維持管理等の業務を委託している。指定管理者制度への移行については、平成十七年五月に公表した「各施設ごとの方針」に基づき進めており、今後も「平塚

の建物に配置されるのか、別々の建物なのか。

**総務部長** 建物形態については、工事手順も含め、今後、建築設計の中でよりよい形態を検討したいと考えている。

**議員** 一体的整備を行ううえでの課題は何か。

**総務部長** 市と国が共同で作業を行うには、委託や工事の発注方法、設計、積算基準、工事監理・検査、財産引継など、多岐にわたる調整が必要である。契約も請負業者を含めて三者で取り交わすことになり、その内容の協議も重要となる。また、使用開始後の維持管理体制等についても建物形態を踏まえ協議を行うことになる。いずれにしても、建設スケジュールに遅れが生じないように進めることが課題である。

**議員** 市庁舎と国合同庁舎との一体的整備における建設設計業務委託は、国と市の共同事業として実施する方向で協議中とのことだが、庁舎は同一

**議員** 市庁舎と国合同庁舎との一体的整備における建設設計業務委託は、国と市の共同事業として実施する方向で協議中とのことだが、庁舎は同一

## 「決算審査意見書」等での指摘事項 新年度予算編成にどう反映

**議員** 本市の行政運営の指針である「平塚市総合計画(生活快適・夢プラン)」(第一実施計画)の初年度である十九年度の決算認定議案が提案された。同時に監査委員から、平成十九年度平塚市一般会計・特別会計歳入歳出決算審査意見書、平塚市病院事業決算審査意見書

**議員** 本市の行政運営の指針である「平塚市総合計画(生活快適・夢プラン)」(第一実施計画)の初年度である十九年度の決算認定議案が提案された。同時に監査委員から、平成十九年度平塚市一般会計・特別会計歳入歳出決算審査意見書、平塚市病院事業決算審査意見書

**議員** 公的年金から市県民税を天引きする特別徴収制度について伺いたい。

**総務部長** 納税義務者のうち前年中に公的年金の支払いを受け、当該年度の初日に高齢基礎年金等の支払いを受ける六五歳以上の方が対象となるが、

**議員** 公的年金から市県民税を天引きする特別徴収制度について伺いたい。

**総務部長** 納税義務者のうち前年中に公的年金の支払いを受け、当該年度の初日に高齢基礎年金等の支払いを受ける六五歳以上の方が対象となるが、

**議員** 公的年金から市県民税を天引きする特別徴収制度について伺いたい。

**総務部長** 納税義務者のうち前年中に公的年金の支払いを受け、当該年度の初日に高齢基礎年金等の支払いを受ける六五歳以上の方が対象となるが、

## 市職員の人材育成 外部委託による研修の是非問う

**議員** 本市職員の集合研修の多くは外部機関等に委託して行われている。研修を委託すれば行政の専門家は育たないと考え、外部委託による人材育成の是非を問う。

**議員** 管理職の育成は行政運営と一体で行われるべきである。行政が必要とする人材と外部機関が企画する人材像との間に食い違いが生じないように考慮しているのか。

**議員** 管理職の育成は行政運営と一体で行われるべきである。行政が必要とする人材と外部機関が企画する人材像との間に食い違いが生じないように考慮しているのか。

**総務部長** 外部機関に講師派遣を依頼する際には、企画立案段階から本市が求める管理職像や行政運営の現状と課題などにつ

月を開始されたこの特別徴収制度は、被保険者全員が六五歳以上七五歳未満の世帯の保険料を、原則世帯主の年金から天引きするもので、本市での実施時期は平成二十二年四月である。なお天引きの優先度は、介護保険料に次いで後期高齢者医療保険料と同順位である。

**議員** 天引き制度の施行に当たっての問題点を聞きたい。

行い、その結果を把握・分析し、事業の拡大・縮小などを判断のうえ予算配分を行う。また、実施計画以外の事業であつても緊急性や必要性、費用対効果などが認められる事業については精査のうえ予算措置していく。

**市税収入の見込み**

**議員** 二十一年度の市税収入の見直し等について聞きたい。

**副市長** 二十年度と十九

年度の七月末時点の市税収入額を比較すると、法人市民税は二億二〇〇万円程減少している。また総務省が示した二十一年度地方財政収支の八月仮試算では、地方税は減少し、一般財源総額でも減少するとしている。本市においても、歳入では根幹である市税が二十年度より減少を、一方、歳出は扶助費や普通建設事業の実施に伴う投資的経費の増加を見込んでいる。

いて打ち合わせを行っている。

**議員** 外部研修機関の多くは自治体研修を業務としているため、内容が全国一律的で、本市独自のニーズに配慮されていないのではないかと懸念している。

**総務部長** 既存のメニューから選択する場合、研修内容が画一的になることは事実である。しかし、官公庁からの受注実績が豊富なため、他の自治体の最新動向が得られるなどのメリットもある。今後も十分精査して研修機関を選定していきたい。

きたい。

**総務部長** 各制度の実施時期、天引きできる優先順位が異なるため、年度によっては年金から天引きされる市県民税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の組み合わせが異なることも想定される。納税者の混乱を防ぐためにも十分な周知が必要と認識している。

# 西口東地自転車・バイク駐車場建設 店舗併設等の目的外使用めぐり論議

**議員** 今定例会に西口東地自転車・バイク駐車場の建設事業費が予算計上された。この事業は「市内で調整が取れず、再検討する」として平成二十年六月定例会への議案提出を急ぎ見送った経緯があるが、その後の検討状況を伺いたい。

**市長** 六月定例会での議論を踏まえ、「平塚駅西口地区の土地利用方針」や「平塚駅周辺(北側)



議論が集中した駐車場の建設予定地

駐輪計画に関する基本方針に基づき、西口東地、西地の駐車場の建設を前提として放置自転車対策、無料自転車駐車場の再整備および有料化について協議し、「平塚駅周辺放置自転車対策及び自転車駐車場の再整備計画」を策定した。

**議員** 今回の再整備計画は単なる自転車駐車場の整備計画であり、駅周辺の整備計画としての交通動線等の説明には至っていないが見解を聞きたい。

**市長** これまでも市内関係部課や平塚警察署との間で協議を進めており、自転車については一方通行の規制を解除して相互通行とするなどの一定の方向性が出ている。今後警察等と協議を継続していきたい。

## 中沢橋交差点の改良 県と協調し22年度の完成を目指す

**議員** 道路は市民の社会生活を支えるうえで重要な生活基盤である。下吉沢の中沢橋交差点付近は交通渋滞が慢性的に発生し早急な対策が必要と考へるが、この交差点改修に関するこれまでの経過を聞きたい。

**土木部長** 県道相模原大磯線と幹道一五号吉沢

れるが、この施設は自転車・バイク駐車場であるためそれに伴う便益施設のみ使用が認められるものと考えられる。また再整備計画では駅周辺の駐車台数が不足しており、施設には余裕がないため駐車場として活用したい。

**議員** 「駐車場の整備」と「にぎわいの創出」

**議員** 再整備計画に基づき駅周辺の駐車施設の整備はどのように取り組んでいく考えか。

**市長** まず西口東地に有料の自転車・バイク駐車場、次に西口西地に有料の自転車駐車場を整備する。その後既存の無料駐車場を再整備し有料化していく。

**議員** 駅周辺は活気ある都市を再生することが求められるが、駐車場の整備でまちのにぎわいを創出することは可能なのか。

**市長** 中心市街地の目指す姿は、「人々が集まり、

にぎわいと活気にあふれる街づくり」、「誰もが安心して、安全、快適に過ごせる環境づくり」等である。東地や西地の駐車場を整備することで、秩序ある中心市街地が形成され、都市景観の向上など駅周辺の魅力アップにつながることを確信する。

**議員** 民間活力導入へ助成制度の創設を

**議員** この再整備計画は西口東地および西地への

大規模な駐車場の整備など、主に駅北口の西側に自転車駐車場を整備するものである。今後どのように駅北口の東側に自転車等の収容台数を確保し東西の均衡を図る考えなのか伺いたい。

**市長** 駅の東側には整備に必要な公共用地がないため、土地を賃借することや自動車用の駐車場の一部を自転車用の駐車場に用途を変えていただく方法など、民間の活力を

導入して整備する必要もあるかと考えている。

**議員** 他市では自転車駐車場事業への民間の参入に助成している事例もある。本市もこうした助成制度を創設すべきと考えられている見解を聞きたい。

**市長・市民部長** 現在他市の事例を研究しており、整備の内容、助成の対象や範囲、助成額等について早急に整理し、土地・建物の所有者等への働きかけを検討していきたい。

## 鎖を外しのびのびと ドッグラン設置の考えは

**議員** 見附台体育館の跡地である見附台広場は地域の益踊りやゲートボールなど多岐にわたり利用されているが、朝夕は放し飼いや犬の遊び場所となつていない。この広場の放し飼いは禁止され、現状をどう認識しているのか。

**まちづくり事業部長** この広場での犬の放し飼いは禁止されているが、現状をどう認識しているのか。

受けられた。飼主には注意をしたが、一向に解消していかない状況である。

**議員** この広場は子供たちの遊び場所でもあり、犬の糞尿により感染症を発生するおそれもあるため早急な対策が必要と考へるが、本市の今後の対応を聞きたい。

**まちづくり事業部長** 職員による巡回指導を強化し、広場の芝生の管理を行う委託業者に飼主へのピラの配布や声かけ等を依頼するなどの対策を

講じていきたい。

**議員** 犬の鎖を外しのびのびと遊ばせたいと思う愛犬家の気持ちも理解できる。市がドッグランを設置することについての見解を聞きたい。

**まちづくり事業部長** 現在、神奈川県内には約四〇か所のドッグランが開設されているが、そのうち公設は八か所にとどまっている。今後民間施設の利用実態等を調査し、公共施設としての必要性を研究していきたい。



多くの行事等で利用される見附台広場

**土木部長** 事業実施に向け神奈川県平塚土木事務所と協議し、用地買収および施工範囲を決定した。二十年度は七月に工事説明会を実施し、道路の基本線形について地権者から承諾を得たため、引き続き用地の測量を行っている。

**議員** 今後のスケジュールを伺いたい。

**議員** 今後のスケジュールを伺いたい。

**議員** 平成二十二年の開園を控えた「花と緑のふれあいセンター」の周辺

では県道平塚秦野線からの進入路である寺田二五号線やセンターの外周道路などの整備を実施している。その中で幹道一三号寺田線・飯島線は一部を除き歩道がなく、センターの開園までに歩道が設置されることを望む声を聞くが、現在の進捗よく状況を聞きたい。

**土木部長** 二十年度は寺田二五号線との交差点付近から東側の三七起橋

手前までの区間のうち西側二〇〇メートルの北側に歩道設置工事を行う予定である。

**議員** 今後の交通量の増加等を勘案すると、この道路と進入路との交差点に新たな信号機が必要と考へるが見解を聞きたい。

**土木部長** 神奈川県警との協議の結果、信号機を設置するには歩行者の待機場所を確保する必要があるため、今後その用地

## 開設後20年以上が経過 平塚球場・競技場の改修計画聞く

**議員** 総合公園内にある平塚球場は昭和六十一年の開設から三十九年が経過し、施設の老朽化が進んでいる。今定例会に計上された補正予算にある施設修繕費の内容を聞きたい。

**まちづくり事業部長** 今回はシャワー室と非常用放送設備の修繕費を計上している。シャワー室は一塁側、三塁側それぞれシャワーブースを四か

所ずつ増設し八か所ずつにするものである。また非常用放送設備については、蓄電池の推奨寿命を超過しているため安全管理の面から修繕を行うものである。

**議員** 平塚球場の今後の改修計画について伺いたい。

**まちづくり事業部長** グラウンドの改修整備やスコアボードの改修等を計

画しており、利用者の安全確保を最優先とし計画的に実施していきたい。

**議員** シーズン戦績が好調な湘南ベルマーレのホームグラウンドである平塚競技場の改修計画について聞きたい。

**まちづくり事業部長** 今後、照明灯交換修繕や空調機修繕等を計画している。照明灯に関しては灯具が外国製のため国内で

の部品調達が困難であり、汎用可能な部品に交換するには大規模な改修が必要と考へている。

**議員** Jリーグへの昇格時の大改修のように、今回J1へ復帰した場合には改修をしなければならぬ設備はあるのか。

**まちづくり事業部長** 試合で使用する選手用のベンチは現在一人用となっているが、J1に昇格した場合には一人用を三用を用意しなければならない。なお、他の設備は基準を

議会  
日誌

- 8・22 議会運営委員会
- 8・29 定例会議会初日
- 9・9 定例会議会二日目
- 9・10 定例会議会三日目
- 9・11 定例会議会四日目
- 9・12 議会運営委員会
- 9・12 定例会議会五日目
- 9・17 総務経済常任委員会
- 9・17 都市建設常任委員会
- 9・18 総務経済委員協議会
- 9・18 環境厚生常任委員会
- 9・25 議会運営委員会
- 10・1 定例会議会最終日
- 10・1 議会報編集委員会
- 10・7 決算特別委員会
- 10・8 決算特別委員会
- 10・20 議会報編集委員会

平成20年7・8月

# 住宅密集地等での災害対策 住民と消防で合同訓練を実施

**議員** 平成二十年七月から八月にかけて、道路の狭い地域や木造住宅が密集する地域において、地元住民、消防団、消防署が合同で災害対策訓練を行ったと聞く。実施した地域を開きたい。

**消防長** 立野町、桃浜町、長持、片岡南、高根、東八幡の六地域である。この訓練の目的を伺いたい。



市民が参加した放水訓練(立野町)

**消防長** 道路が狭いため消防車の進入が困難な場所等で火災が発生した場合を想定し、地域、消防団、消防署との連携の確認や、火災発生直後の初期期における地域住民による対応方法の習得などを目的に実施したものである。

**議員** 実施した訓練の概要を聞きたい。

**消防長** 住民からの一一九番通報により消防車を出動させ、ホースを消火栓に接続、延長して実際に放水する訓練を行った。

**議員** 地域での訓練活動の実施意義について見解を聞きたい。

**消防長** 火災発生時、消防隊が本格的に活動する前の段階で、自主防災組織をはじめとする地域住民が活動する地域住民が消防団や消防署と緊密な連携を保ち、地域住民自身が主体となって消火活動を行うことは大変重要であると考えている。

## 地域を守る消防団 現状と活動内容

**議員** 住民が「自分たちの暮らす地域は自分たちで守る」という意識を高めるべきと考えるが、地域で活動する消防団の現状と活動内容を聞きたい。

## 「こころと命を守る条例」施行後 多重債務の相談窓口開設

**議員** 平成二十年七月一日に「平塚市民のこころと命を守る条例」が施行された。施行後における普及啓発に向けた取り組みを聞きたい。

## 後絶たぬ振り込め詐欺 ステッカー等配布し 被害の抑制を図る

**議員** 全国で高齢者を狙った振り込め詐欺が後を絶たない。本市でも被害が急増していると聞くが、発生件数を聞きたい。

**市民部長** 二十年度は八月末現在の発生件数が五八件、被害額は約九六〇万円に上っており、十九年度同期に比べ三五件、約六〇〇万円増加している。

**議員** 被害の拡大を防ぐため、市としてどのような対策をとっているのか。

**市民部長** 広報ひらつかで市長自らが振り込め詐欺について注意を呼びかけたことをはじめとして、振り込め詐欺への注意を喚起する啓発チラシを作成し、庁内関係窓口で配置したほか、すべての自治会へ回覧を依頼した。また、平塚駅の街頭や地域の行事の場などでキャンペーンを開催し、市民に直接呼びかけを行った。さらに独自の振り込め詐欺防止ステッカーとメモ帳を作成し、市内すべての老人クラブの会員に配布するとともに、各自治会や防犯協会各支部

**議員** 平成二十年七月一日に「平塚市民のこころと命を守る条例」が施行された。施行後における普及啓発に向けた取り組みを聞きたい。

**議員** 平成二十年七月一日に「平塚市民のこころと命を守る条例」が施行された。施行後における普及啓発に向けた取り組みを聞きたい。



設置されていた関連図書コーナー(中央図書館)

## 局地的豪雨への対応 エリア限定の気象情報 システム導入も検討

**議員** 近年、全国各地で局地的な集中豪雨が相次ぎ、河川のはんらんなどによる被害が発生している。

**議員** 本市ではどのような対策をとっているのか。

**防災危機管理部長** 常に気象情報の迅速な入手を心掛け、監視体制を強化するとともに、状況に応じて速やかに初動体制を敷けるよう災害時の体制強化を図っている。

**議員** 市内の中小河川において水害防止に向けた護岸改修等の状況はどのようになっているのか。

**土木部長** 本市が管理する準用河川は四河川あるが、これらの河川の護岸整備は完了している。

**議員** 集中豪雨の発生を一刻も早く察知し、被害を軽減することが大切だと考えている。

**議員** 現在の技術レベルで集中豪雨を予測するのは大変難しいといわれているが、今後の対策を聞きたい。

**防災危機管理部長** 現在、民間気象情報調査会社数社に平塚市の災害履歴や気象特性等、さまざまな要素の分析を依頼し、本市のエリアに限定した都市型水害・水防対策などの支援システム構築への提案を求めている。これを比較、検討するとともに、他の自治体などでの運用実績等も考慮しながら、気象情報システムを早期導入を図りたいと考えている。

**市議会ホームページを開設しています**

- 市議会では、ホームページを開設し、議会のしくみ・概要・日程、議員の構成、質問を行う議員や質問項目等の「発言通告一覧」、議会に提案された「議案等一覧」などについて紹介しています。
- 「ひらつか議会だより」…PDF版として掲載しています。
- 会議録検索システム…平成9年5月以降の本会議と臨時会会議録および平成17年3月以降の各常任委員会と平成17年2月以降の議会運営委員会会議録を掲載しています。

☆市議会ホームページアドレス  
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/gikai/  
(平塚市ホームページからも接続できます)

## 防犯街路灯の照度アップ 犯罪抑止効果尋ねる

**議員** 本市では防犯対策の一環として、十七年度から防犯街路灯の照度を従来の二〇ワットから八〇ワットの水銀灯へ交換する事業を行っている。現在、市が管理する防犯街路灯の約三分の一、一八九〇灯の交換が完了したとのことだが、照度を上げたことにより、どの程度の犯罪抑止が図られたのか。

**市民部長** 犯罪抑止の指標としている窃盗犯認知件数は、防犯街路灯の照度アップを行う前の平成

**議員** 防犯街路灯照度アップ事業の今後の計画を聞きたい。

**市民部長** 二十年度、二十一年度で市内全域に一〇〇〇灯を整備する計画

**議員** 切さを考える映画会を開催するほか、精神医療に係るリーフレットを発行する予定である。あらゆる観点から普及啓発を図りつつ、事業を推進していく考えである。

**議員** 人家の少ない郊外や河川の堤防道路等、本市では暗い場所が多いため、防犯街路灯を設置する考えはあるのか。

**市民部長** 基本的には自治会からの要望に沿って対応しているが、設置要望箇所の付近に電柱がない場所等では多額の費用を要するため、要望すべからず、財政事情を考慮しつつ、市内全域での要望状況等も踏まえ、今後も順次整備を進めていく考えである。



# 討論

## 議案第73号 平成20年度平塚市一般会計補正予算

### 反対 平塚クラブ

平塚クラブを代表し、議案第七三号平成二十年平塚市一般会計補正予算の駅西口東地自転車・バイク駐車場整備に関する補正予算にのみ反対し、そのほかの補正予算については賛成の立場で討論をさせていただきます。

この案件のJR線路沿いの土地は、平塚駅にライナーホーム設置のために市民の税金で取得したものです。しかし、その後約一〇年におよび努力されてきましたが、平成十八年、大変残念なことに計画は頓挫し、あきらめざるを得なくなりました。その後「平塚駅周辺放置自転車対策および自転車駐車場の再整備計画」が提案された経緯があります。

そもそも、総額二六億円の税金で取得した土地は、どう活用されたら、市民サービスや、市民の利益のためにつながるのでしょうか。もちろん、今回出された自転車・バイク駐車場を建設すること

は市民の要望の一つでしょう。有料の自転車駐車場となっても現段階では必要な施策だと考えています。しかし、市民の要望はこれだけでしょいか。

この場所には観光案内所や市民サービス窓口や会議室、集会所、無料休息所などの声も聞き及んでいます。もちろん地元商業者からは店舗が入る余地も必ずとってほしいと要望されています。要するに複合的な活用を望まれているのではないのでしょうか。平成八年に市民の理解を得て取得したものを計画が頓挫したからといって、行政執行部が一方的な計画を打ち出すことは市民不在です。

今回の自転車駐車場計画用地は、約二億円、一平方メートルあたり七〇万五〇〇〇円で取得した貴重な市民財産です。行政がまづやるべき対応は、ライナーホーム計画のてんまつと、当初の理由と違った土地利用の仕方をする

このような現状において、市民とともに十分に議論を重ねることがどうしても必要と考えます。

八月に出された「平塚駅周辺放置自転車対策および自転車駐車場の再整備計画」は、スケジューリングも総事業費さえもない、極めて大まかな概要程度のものであり、市内各部との調整もなく稚拙な内容に感じられます。市長流に言わせていただく、議論不足と密度の低い、熟度の低い結果は一向に改善されていません。市長マニフェストに対する熱い思いを実現するためにも、一度原点に戻り、十二月議会には本市の総力を持って再度議案上程すべきと考えます。(会派を代表して行った討論から抜粋しました)

この整備については、現在駅前大通り線の歩道上は、常時二重・三重の状態です。自転車・バイクが駐車されておき、歩行者の通行の障害となつて道を塞いでいます。パールロード、公園通りの歩道上についても、放置された自転車が多数占領し、もし地震が発生した場合には、避難者や緊急車両の通行の妨げとなり、より大きな災害につながるのではないかと危惧します。

また、二六万都市で鉄道駅が一つしかない本市の特殊性からも、自転車対策は、まちづくりの重要施策であり、早期に解決しなければ、中心市街地の賑わいも、市民の安全も確保できないと考え、安全かつ利用しやすい自転車・バイク駐車場を提供することが、本市の住みやすさ・暮らしやすさを高め、ひいては平塚の活力につながることを考えます。従つて駅周辺自転車・バイク駐車場の整備は喫緊の課題であり、早急な整備が必要なのは誰が見ても明白であります。

以上の考えから、湘南民主クラブ(山原栄一、府川正明、水野泰助、出村光、小泉春雄、山口聖)は、議案第七三号平塚市一般会計補正予算に賛成いたします。

この補正予算の内容は、駅西口東地自転車・バイク駐車場建設(以下駐輪場建設としよう)を除き、生活関連予算は賛成であります。しかし、今回の駐輪場建設は、将来にわたる平塚市の賑わいの創出にとつて最も重要な案件であります。市長は六月定例会の答弁で要約すると「協議も調整も一〇〇%整っていないことから上程しなかつた」と答弁をしております。我々は駐輪場建設は必要不可欠の課題と認識して、国に行き「まちづくり交付金」の特徴の基本や目的外使用について話を伺ってきました。その結果として、担当部局と何度か話も提案もさせていた中で、良い手ごたえを期待して九月定例会に臨みました。しかし、市長からはこの事業に対して具体的な説明もなく、付焼刃的な駐輪場整備計画が示されただけで、関係する全ての部で、どのような検討がされたかが何も示されませんでした。我々の考えはさまざまありますが、駐輪場建設に最低でも必要な条件は、

### 反対 公明党平塚市議員団

この補正予算の内容は、駅西口東地自転車・バイク駐車場建設(以下駐輪場建設としよう)を除き、生活関連予算は賛成であります。しかし、今回の駐輪場建設は、将来にわたる平塚市の賑わいの創出にとつて最も重要な案件であります。市長は六月定例会の答弁で要約すると「協議も調整も一〇〇%整っていないことから上程しなかつた」と答弁をしております。我々は駐輪場建設は必要不可欠の課題と認識して、国に行き「まちづくり交付金」の特徴の基本や目的外使用について話を伺ってきました。その結果として、担当部局と何度か話も提案もさせていた中で、良い手ごたえを期待して九月定例会に臨みました。しかし、市長からはこの事業に対して具体的な説明もなく、付焼刃的な駐輪場整備計画が示されただけで、関係する全ての部で、どのような検討がされたかが何も示されませんでした。我々の考えはさまざまありますが、駐輪場建設に最低でも必要な条件は、

駐輪場整備計画と動線の整備であります。また、職員や市民との協働は何も機能していなかった様に思われます。以上の内容で苦渋の選択ではありませんが反対討論とします。

### 賛成 市民派の会

厚見利子は駐輪場建設計画に賛成します。駅周辺の歩道は、点字ブロックの上にも駐輪場建設、利用者の利便性と通行者の安全確保が喫緊の課題です。また、自転車利用促進につながる、CO2対策としても望まれます。

厚見利子は駐輪場建設計画に賛成します。駅周辺の歩道は、点字ブロックの上にも駐輪場建設、利用者の利便性と通行者の安全確保が喫緊の課題です。また、自転車利用促進につながる、CO2対策としても望まれます。

### 賛成 無所属

厚見利子は駐輪場建設計画に賛成します。駅周辺の歩道は、点字ブロックの上にも駐輪場建設、利用者の利便性と通行者の安全確保が喫緊の課題です。また、自転車利用促進につながる、CO2対策としても望まれます。

### 賛成 湘南民主クラブ

今議会に提案された一般会計補正予算一億一七四〇〇〇円は、地震等防災対策事業、環境政策推進事業、生活道路整備事業、公園整備事業、まちづくり総合整備推進事業等生活関連予算が数多く盛り込まれています。特に、まちづくり総合整備推進事業の駅西口東地自転車・バイク駐車場

### 反対 日本共産党平塚市議員団

議案第七三号一般会計補正予算に反対。理由は六五歳以上の方の年金から個人住民税を来年十月から天引きするため、その準備経費三四〇万円があるため。

市民にとってメリットはなく、徴税体制の強化であり、高齢者の尊厳を踏みとじることになる。駅西口東地の自転車・

### 賛成 無所属

江口友子は、補正予算に賛成します。駅周辺の駐輪場確保は平塚の長年の課題でした。にもかかわらず、具体的な代替案も示さないうまま、補正予算を否決することは、多くの市民ニーズに反していると考えます。

### 審議の焦点

この補正予算の議案では、主に、約九億三〇〇〇万円が計上された西口東地自転車・バイク駐車場の建設による駅周辺の活性化などが審議の焦点となりました。最終日に七人が討論を行い、採決した結果、賛成一、反対一八で否決しました。

### 請願の審査概要

九月定例会の常任委員不採択とすべきものとなり、本会議でも不採択と決定した。

政治への個人寄付を拡 社会保障費を毎年二、 〇〇億抑制する方針 法の改正を求める意見書 提出を求める請願では、 社会保険費は、二〇〇二 年度から二〇〇七年度ま の対象を広げること、 一兆四〇〇〇億円の特別徴収は、平成二十 多くの方々に対し政治に 削減され、医療費の窓口 一年十月からであり、今 参加する道を開くことが 負担増、年金支給額の減 後の推移を見たいので、 できるため、本請願を採 額など、声を上げること 不採択とすべきである。 択とすべきであるとの意 のできない弱者に負担を の意見があった。一方、 見があった。一方、この 強い意見から、意 市県民税は、現状の支払 請願では、全国市議会 見書の送付を求める意見 方法でいくら納めるか 長会での議論の進展を見 であるので、本請願を採 分ける制度が望ましいと 守ってきたが、いまだに 択とすべきとの意見があ 考えるので、本請願を採 進展がないため、本請願 った。一方、社会保障費 択とすべきであるとの意 は不採択とすべきである を抑制する方針は、国債 見もあった。採決した結 との意見もあった。採決 発行を三〇兆円以下に抑 果、不採択とすべきもの した結果、不採択とすべ えるため、痛みを伴う改 革の一つとして政府が実 施したものであり、その も不採択と決定した。

「健全に運営する自主 後期高齢者医療制度の 抜本的見直しを求める請 願では、この制度は高齢 者に負担を強いるもので ある。見直しの動きも出 た結果、不採択とすべき であるが、高齢者が長生 ものであるが、高齢者が長 生きして大事にされる制 度 不採択と決定した。

状況であり、今後適用 にしてほしいので、本請 願を採択とすべきである 除外を求めるため、本請 願を採択すべきである。 の意見があった。一方、 本請願の趣旨は理解する 費税の税率引き上げに関 する状況が踏まえ、現在 のが、市町村の保険財政 は、国でもさまざまな 圧迫を受けている。この な議論がなされている中 法律の下で運営されるこ 制度も保険料の格差を是 で、要望は時期尚早であ とが妥当ではないかと考 正する趣旨で行われてお り不採択とすべきである のので、不採択とすべ あり、国でも議論がなされ どの意見があった。一方、 きてあるとの意見もあつ ている途中でもあること 総選挙の時期が近づ中、 採決した結果、不採 択とすべきものとなり、 本請願は不採択と 消費税の税率引き上げは 採決すべきものとなり、 すべきであるとの意見も 大きな争点となっており、 本会議でも不採択と決定 された。採決した結果、 これに反対する声も聞か した。

九月定例会の常任委員不採択とすべきものとなり、本会議でも不採択と決定した。

政治への個人寄付を拡 社会保障費を毎年二、 〇〇億抑制する方針 法の改正を求める意見書 提出を求める請願では、 社会保険費は、二〇〇二 年度から二〇〇七年度ま の対象を広げること、 一兆四〇〇〇億円の特別徴収は、平成二十 多くの方々に対し政治に 削減され、医療費の窓口 一年十月からであり、今 参加する道を開くことが 負担増、年金支給額の減 後の推移を見たいので、 できるため、本請願を採 額など、声を上げること 不採択とすべきである。 択とすべきであるとの意 のできない弱者に負担を の意見があった。一方、 見があった。一方、この 強い意見から、意 市県民税は、現状の支払 請願では、全国市議会 見書の送付を求める意見 方法でいくら納めるか 長会での議論の進展を見 であるので、本請願を採 分ける制度が望ましいと 守ってきたが、いまだに 択とすべきとの意見があ 考えるので、本請願を採 進展がないため、本請願 った。一方、社会保障費 択とすべきであるとの意 は不採択とすべきである を抑制する方針は、国債 見もあった。採決した結 との意見もあった。採決 発行を三〇兆円以下に抑 果、不採択とすべきもの した結果、不採択とすべ えるため、痛みを伴う改 革の一つとして政府が実 施したものであり、その も不採択と決定した。

「健全に運営する自主 後期高齢者医療制度の 抜本的見直しを求める請 願では、この制度は高齢 者に負担を強いるもので ある。見直しの動きも出 た結果、不採択とすべき であるが、高齢者が長生 ものであるが、高齢者が長 生きして大事にされる制 度 不採択と決定した。

状況であり、今後適用 にしてほしいので、本請 願を採択とすべきである 除外を求めるため、本請 願を採択すべきである。 の意見があった。一方、 本請願の趣旨は理解する 費税の税率引き上げに関 する状況が踏まえ、現在 のが、市町村の保険財政 は、国でもさまざまな 圧迫を受けている。この な議論がなされている中 法律の下で運営されるこ 制度も保険料の格差を是 で、要望は時期尚早であ とが妥当ではないかと考 正する趣旨で行われてお り不採択とすべきである のので、不採択とすべ あり、国でも議論がなされ どの意見があった。一方、 きてあるとの意見もあつ ている途中でもあること 総選挙の時期が近づ中、 採決した結果、不採 択とすべきものとなり、 本請願は不採択と 消費税の税率引き上げは 採決すべきものとなり、 すべきであるとの意見も 大きな争点となっており、 本会議でも不採択と決定 された。採決した結果、 これに反対する声も聞か した。

九月定例会の常任委員不採択とすべきものとなり、本会議でも不採択と決定した。

政治への個人寄付を拡 社会保障費を毎年二、 〇〇億抑制する方針 法の改正を求める意見書 提出を求める請願では、 社会保険費は、二〇〇二 年度から二〇〇七年度ま の対象を広げること、 一兆四〇〇〇億円の特別徴収は、平成二十 多くの方々に対し政治に 削減され、医療費の窓口 一年十月からであり、今 参加する道を開くことが 負担増、年金支給額の減 後の推移を見たいので、 できるため、本請願を採 額など、声を上げること 不採択とすべきである。 択とすべきであるとの意 のできない弱者に負担を の意見があった。一方、 見があった。一方、この 強い意見から、意 市県民税は、現状の支払 請願では、全国市議会 見書の送付を求める意見 方法でいくら納めるか 長会での議論の進展を見 であるので、本請願を採 分ける制度が望ましいと 守ってきたが、いまだに 択とすべきとの意見があ 考えるので、本請願を採 進展がないため、本請願 った。一方、社会保障費 択とすべきであるとの意 は不採択とすべきである を抑制する方針は、国債 見もあった。採決した結 との意見もあった。採決 発行を三〇兆円以下に抑 果、不採択とすべきもの した結果、不採択とすべ えるため、痛みを伴う改 革の一つとして政府が実 施したものであり、その も不採択と決定した。

「健全に運営する自主 後期高齢者医療制度の 抜本的見直しを求める請 願では、この制度は高齢 者に負担を強いるもので ある。見直しの動きも出 た結果、不採択とすべき であるが、高齢者が長生 ものであるが、高齢者が長 生きして大事にされる制 度 不採択と決定した。

状況であり、今後適用 にしてほしいので、本請 願を採択とすべきである 除外を求めるため、本請 願を採択すべきである。 の意見があった。一方、 本請願の趣旨は理解する 費税の税率引き上げに関 する状況が踏まえ、現在 のが、市町村の保険財政 は、国でもさまざまな 圧迫を受けている。この な議論がなされている中 法律の下で運営されるこ 制度も保険料の格差を是 で、要望は時期尚早であ とが妥当ではないかと考 正する趣旨で行われてお り不採択とすべきである のので、不採択とすべ あり、国でも議論がなされ どの意見があった。一方、 きてあるとの意見もあつ ている途中でもあること 総選挙の時期が近づ中、 採決した結果、不採 択とすべきものとなり、 本請願は不採択と 消費税の税率引き上げは 採決すべきものとなり、 すべきであるとの意見も 大きな争点となっており、 本会議でも不採択と決定 された。採決した結果、 これに反対する声も聞か した。

九月定例会の常任委員不採択とすべきものとなり、本会議でも不採択と決定した。

政治への個人寄付を拡 社会保障費を毎年二、 〇〇億抑制する方針 法の改正を求める意見書 提出を求める請願では、 社会保険費は、二〇〇二 年度から二〇〇七年度ま の対象を広げること、 一兆四〇〇〇億円の特別徴収は、平成二十 多くの方々に対し政治に 削減され、医療費の窓口 一年十月からであり、今 参加する道を開くことが 負担増、年金支給額の減 後の推移を見たいので、 できるため、本請願を採 額など、声を上げること 不採択とすべきである。 択とすべきであるとの意 のできない弱者に負担を の意見があった。一方、 見があった。一方、この 強い意見から、意 市県民税は、現状の支払 請願では、全国市議会 見書の送付を求める意見 方法でいくら納めるか 長会での議論の進展を見 であるので、本請願を採 分ける制度が望ましいと 守ってきたが、いまだに 択とすべきとの意見があ 考えるので、本請願を採 進展がないため、本請願 った。一方、社会保障費 択とすべきであるとの意 は不採択とすべきである を抑制する方針は、国債 見もあった。採決した結 との意見もあった。採決 発行を三〇兆円以下に抑 果、不採択とすべきもの した結果、不採択とすべ えるため、痛みを伴う改 革の一つとして政府が実 施したものであり、その も不採択と決定した。

「健全に運営する自主 後期高齢者医療制度の 抜本的見直しを求める請 願では、この制度は高齢 者に負担を強いるもので ある。見直しの動きも出 た結果、不採択とすべき であるが、高齢者が長生 ものであるが、高齢者が長 生きして大事にされる制 度 不採択と決定した。

状況であり、今後適用 にしてほしいので、本請 願を採択とすべきである 除外を求めるため、本請 願を採択すべきである。 の意見があった。一方、 本請願の趣旨は理解する 費税の税率引き上げに関 する状況が踏まえ、現在 のが、市町村の保険財政 は、国でもさまざまな 圧迫を受けている。この な議論がなされている中 法律の下で運営されるこ 制度も保険料の格差を是 で、要望は時期尚早であ とが妥当ではないかと考 正する趣旨で行われてお り不採択とすべきである のので、不採択とすべ あり、国でも議論がなされ どの意見があった。一方、 きてあるとの意見もあつ ている途中でもあること 総選挙の時期が近づ中、 採決した結果、不採 択とすべきものとなり、 本請願は不採択と 消費税の税率引き上げは 採決すべきものとなり、 すべきであるとの意見も 大きな争点となっており、 本会議でも不採択と決定 された。採決した結果、 これに反対する声も聞か した。

9月定例会の質問者と主な項目

※発言通告から主な項目を抜粋

Table with columns for Member Name/Affiliation, Question/Topic, and Answer/Response. Includes members like 岩田 耕平, 坂間 正昭, 出村 光, etc.

議案等の審議結果

Table with columns for Case No., Title, Submission Date, Decision Status, and Remarks. Lists various council resolutions and their outcomes.

請願の審議結果

Table with columns for Case No., Title, Submission Date, Decision Status, and Remarks. Lists individual petitions and their outcomes.

# 教育振興基本計画の策定受け 4つの基軸で本市教育行政を推進

**議員** 我が国の教育行政は、教育基本法をはじめとする教育関連法の改正等により大きく変化しようとしているが、本市における教育行政はどのように対応していく考えなのか伺いたい。

**教育長** 平成十八年十二月に教育界の憲法ともいわれる教育基本法が改正され、平成十九年には、学校教育法をはじめとした教育関連三法が改正された。また改正教育基本法に明記された、教育の目標や理念の実現に向けた教育振興基本計画が平成二十年に策定された。本市では、これらの法律の改正や計画を踏まえながら、毎年度、教育の方針を定めて事業を実施することとしている。

**議員** 本市の具体的な教育の方針についての考えを聞きたい。

**教育長** 本市の教育の方針の基軸として、①はじめに子どもありきの教育、②豊かな人間性を育む教育、③地域に根ざした教育、④相互理解を基調とした教育行政を据えている。教育は継続的な営みであることから、この教育の基軸となる部分が揺らぐことがないよう、これまで進めてきた教育施策に、さらに新たな思



AETを交えての授業風景(金田小)

## 子どもたちの道徳的実践力 ボランティア活動等通じ向上

**議員** 地域の教育力が衰えたといわれて久しい。道で会っても挨拶をしない人が増え、また、身勝手な理由から他人を傷つける事件が後を絶たない。このようなことから、小中学校での道徳教育が重要と思うが、本市の考えを聞きたい。

**学校教育長** いじめや非行等に見られる児童・生徒の問題行動や生活の乱れは、心の教育や道徳教育にかかわる問題であり、これらは、子供たちに限った心の荒廃というよりも、大人を含めた社会の在り方に関係しているものと考えられる。このことから、道徳教育の充実と児童・生徒の道徳的実践力の育成が重要であり、特にボランティア活動や自然体験活動などの豊かな経験を通じ、児童・生徒の道徳的実践力を高めると考えている。

**郷土愛する心の育成  
市歌等の効果に期待**

**議員** 母校や郷土を愛する心を育てる意味からも、子供たちがあらゆる機会を通じて校歌や平塚市歌を歌うことには意味がある

## 平塚市民共有の財産 文化財の保護・活用の考え問う

**議員** 平成十六年七月に国の登録有形文化財となつた「旧横浜ゴム平塚製所記念館」が八幡山公園に移築復原され、平成二十一年四月に開館予定だが、本市における今後の文化財活用の基本的な考えを伺いたい。

**社会教育部長** 市内に残る数多くの文化財は、市民共有の財産であるという考えから、有形・無形の文化財を保護し、将来にわたって保存・継承していくとともに、積極的にこれら文化財の活用を図ることが大切であると考えている。また、市民との協働でまちづくりを進めるうえでも重要なものと考えている。

**議員** 文化財の指定に関して、市民に分かりやすい基準が必要だと思うが、本市における指定基準を聞きたい。

**社会教育部長** 本市の文化財保護条例における文化財の定義では、「歴史的上又は芸術上価値の高いもの」となっており、文化財保護法の条文にのつたものである。基準適用の際には、平塚市文化財保護委員会の指定に関する審議を経て、所有者の意思を確認したうえで指定を行っている。今



移築復原された旧横浜ゴム平塚製造所記念館

## 食文化の継承や健康づくりへ 米飯給食 回数増への課題を聞く

**議員** 米飯を中心とした日本型の食生活は、健康づくりや食料自給率の向上等の面から重要と思うが、本市の米飯給食の現状を伺いたい。

**教育総務部長** 米飯給食の回数増やすうえでの課題は何か聞きたい。

**議員** 米飯給食の回数が増やすうえでの課題は何か聞きたい。

**教育総務部長** 米飯給食の回数増やすうえでの課題は何か聞きたい。

**教育総務部長** 児童の健康保持、体位向上のため、「学校給食実施基準」、「一食当たりの平均所要量基準」に基づき献立を作成し、栄養バランスの取れた学校給食の提供に努めている。米飯給食の回数の増加については、学校給食検討委員会で検討し、二十年度は十八年度と比べると五回増やして年間八三回、一週当たり二・三回の実施予定となっている。

**議員** 米飯給食の回数が増やすうえでの課題は何か聞きたい。

**教育総務部長** 米飯給食の回数増やすうえでの課題は何か聞きたい。

のため献立数を増やす必要があること、副食の材料費が上がることで、使用食器も増え、調理、洗浄作業に時間を要することなどから給食費、経費面への影響が考えられる。また施設・設備の整備も大きな課題であり、共同調理場では、炊き込み以外の白飯は業者から購入しているが、現状では施設が狭いであり、炊飯のための設備、備品類を整備する十分なスペースが確保できないため、米飯給食の実施回数は制限される。今後も可能な限り米飯給食の回数の増加に取り組みしていきたいと考えている。

**議員** 明確な基準が提示できるといいが、検討が必要と考えている。

**本市ゆかりの文化人  
市民へ情報発信を**

**議員** 童謡「ぞうさん」などで知られ、日本を代表するクラシック音楽の作曲家である團伊玖磨氏は、本市の「平塚市歌」、「マーチセツ」などの作曲を手掛けている。本市に音楽という無形の文化を提供した氏の功績を顕彰し、市民へ情報発信すべきと思うが、見解を聞きたい。

**社会教育部長** 本市のかかわり等について、今後さらに調査、研究を進め、本市ゆかりの文化人としての團伊玖磨氏の存在を広く市民に紹介できるように、折に触れて情報発信に努めていきたい。

## 市議会を傍聴してみませんか

### 次回開催のお知らせ

- ・11月25日(火) 定例会本会議(提案説明)
- ・12月4日(木) 定例会本会議(総括質問) ~9日(火)
- ・12月11日(木) 総務経済・都市建設常任委員会
- ・12月12日(金) 教育民生・環境厚生常任委員会
- ・12月18日(木) 定例会本会議 最終日



◇湘南ケーブルネットワーク(SCN)で定例会本会議の様子をテレビ放映しています。

※生中継は午前10時(予定)から2チャンネルで、録画放映は当日の午後7時(予定)から9チャンネルでご覧ください。

## 編集後記

朝夕、肌寒くなりました。十月は年に一度、日本中の神々が出雲の国に集まる月であるといわれ、神無月とも呼ばれます。日本人科学者四氏に相次いでノーベル物理学賞と化学賞の受賞が決まる一方で、米国の大手証券会社の破綻に端を発した世界的な金融危機が、日本経済にも大きな影響を与えている。今、世界の動きは「神のみぞ知る」ような状況にあります。さて、市議会九月定例会

会においては、まさに将来の平塚のまちづくりを決する重要な議案について、白熱した議論が交わされました。今後も、皆様に正確な議会情報をお届けするため努力してまいります。よろしくお願ひ申し上げます。

**編集委員** 須藤量久 伊東尚美  
山原栄一  
**議長** 落合克宏  
**副議長** 松崎清子  
☆ 事務担当は、議会局調査担当 電話「三三一―一一一(内線三三六七)です。